



吉原

舞鶴市立吉原小学校
学校だより



令和元年6月3日発行 No. 3

自尊心の高まりを目指して～みんなに居場所と活躍の場を～

校庭の木々の葉も、4月・5月頃の淡い緑から深い緑になってきました。本格的な夏が訪れようとしています。また、早いもので、学期も折り返しの時期を迎えました。日々の活動に加えて、たくさんの行事や活動が目白押しです。スポーツ・児童会活動・学習等それぞれの場で目標を持ち、主体的に活動できるようになってきており、どのクラスを見ても、子ども達が落ち着いて楽しそうに、学校生活を送っているように思います。自尊心が高い子どもが増えてきていることが、その大きな要因ではないかと思えます。ある調査では、「自尊心が高いと結果的に学校の成績や仕事の業績がアップし、自分を大切にすると同時に人への思いやりを持つことができるようになる。」という結果がでています。高い自尊心を持つ人は、何事に対しても積極的に取り組み、豊かな体験を積み重ねていく中で、さらに自信がつき、ありのままの自分を受け入れ、他者をも受け入れていくことができるようになるそうです。

ではどのようにしてその自尊心を高めるのでしょうか。それには、次の4つの要素が大切だといわれています。

- ①周囲から愛され包まれている「包み込まれ感覚」
- ②他の人と話が通じるという「社交性感覚」
- ③自分は頑張ることができる人間だという「勤勉性感覚」
- ④自分のことが好きだという「自己受容感覚」



学校でもこれらの感覚を養うよう努力と工夫をしていますが、各ご家庭においてもこの4つの感覚が持てるように、様々な工夫をしてみてください。

①「包み込まれ感覚」は、誰かに愛されているという感覚で、とても大切です。子どもなら、愛し抱きしめてあげることです。大切な存在であることをいつも話してあげるだけでも、効果があります。

②「社交性感覚」を養うには、子どもと一緒に遊べる機会を増やすことです。親子で同じ体験をすることはとても大切なことです。

③「勤勉性感覚」では、がんばる機会を与えてあげ、「がんばれ」ではなく「がんばっているね」と言ってあげることも効果的です。

日々のちよつとした言葉かけや行動が子供を大きく成長させるきっかけになります。

輝け！いのち

6月は舞鶴市の小学校、中学校は一斉に「いじめ対策強化月間」として学校からいじめがなくなるように様々な取組をします。吉原小学校でもいじめアンケートをしたり先生との面談、児童会の仲良し班活動、など多くの取組をします。児童には、言葉の持つ重みを考えさせ、たった一言が人の心を傷つけもし、人の心をあたためることにになり、自分の命を大切にすると同時に、命を輝かせて欲しいと話をしようと思います。

校長 井上 憲正 ・教職員一同

なかよし遠足

5月10日（金）に、異年齢集団の編成と結団の活動を通して、班の一員として互いに協力して活動する意識を育てることを目当てに、「なかよし遠足」を実施しました。2校時に全校児童が校庭に集合し、6年生が先頭となり目的地の舞鶴文化公園を目指しました。学校から舞鶴文化公園までの道のりは、1年生にとっては長かったのですが、高学年が手をつないだり声をかけて励ましたりして無事に到着することができました。

到着後には、団長・副団長・班長の紹介、班の発表、赤白に分かれての結団式を行った後、じゃんけんピラミッド・じゃんけん列車・王様ドッジのゲームやお弁当、スタンプラリー等、楽しい時間を過ごしました。

全校で、楽しい1日を過ごすことができました。



「なかよし遠足」

ぼくは、文化公園体育館まで歩いていくのは大変だった。

なぜかという、今日は空は晴れ、外は暑かったからだ。一番楽しかったのは、スタンプラリーだった。理由は、問題をさがすのと、みんなと問題を協力していくことが楽しかったからだ。お弁当を食べながら、1年生としゃべったことも楽しかった。お弁当はとてもおいしかった。

小学校生活最後のなかよし遠足は、1年生との仲が深まった。

～6年児童の日記より～

交通安全教室

5月21日（火）に、舞鶴西警察署から3名、安全活動推進委員協議会から4名来校いただき、全校児童が自転車の乗り方を学びました。自転車の正しい乗り方や交通安全の大切さを教えていただきました。発車や交差点を渡るときの注意点等を聞いた後、実際に自転車に乗って学びました。1・2・3年生と4・5・6年生に分かれて全員が体験できたので、有意義な学習となりました。ご家庭・地域でも、引き続き自転車の安全な乗り方等のご指導・声かけをお願いいたします。

自転車をたくさんお借りすることができましたので、児童全員が体験できました。学校まで運んでいただきました保護者の皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



☆自転車点検について☆

～自転車の点検項目～

- ・ 体にあっている大きさの自転車か？
- ・ ブレーキは左右ともきいているか？

等、白頃から、ご家庭でも自転車の点検をお願いいたします。

豆のさやむき体験

学校では、食育の一環として食べ物への興味・関心を高めるために、給食づくりの体験をしました。

今年度は5月14日（火）にえんどう豆の皮むき、29日（水）にそら豆のさやむきを1・2年生が協力して行いました。1年生と2年生が協力してむいた豆を、全校でおいしくいただきました。



「そらまめのはなし」

- ・ むくと、みつつのまめがわかれていました。かわにぶらさがっていました。あかちゃんのみめがあって、びっくりしました。あじがなかったけど、ぜんぶたべました。
- ・ むくと、ふわふわのべつとがありました。さやがぶらさがっていました。しおあじでおいしかった。みどりのところがおいしかった。

～1年児童の日記より～

舞鶴市小学生陸上競技大会

5月18日（土）に、舞鶴市小学生陸上競技大会がありました。5・6年生の児童13名が参加し、自己ベストを目指してがんばりました。放課後の時間を使って一生懸命に練習に励んでいたため、全員が自分の目標に向かって精一杯頑張ることができました。

応援してくださった保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

【参加した児童と種目】

～5年～

青木 真奈美（ボール投げ）
安久 嘉奈明（ボール投げ）
飯田 彩乃（ボール投げ）
塩見 蓮（ボール投げ）
千草 ジョアンナ（ボール投げ）
南部 柚月（走り幅跳び）
橋本 真（走り幅跳び）
山田 純湊（ボール投げ）

～6年～

岸田 一翠（走り高跳び）1m15cm（2位）
酒井 裕生（走り高跳び）
三条橋大輝（ハードル走）
宮本 美海（200m走）33秒83（7位）
吉野 恵汰（ハードル走）



きんちょうしたけれど、よい経験になりました。来年も吉原の代表として、陸上大会に出場したいです。

～5年児童の感想より～

給食試食会 ～ランチルーム給食～

5月17日（金）にPTA教育厚生部のみなさんにお世話になり、給食試食会を実施しました。3校時には、栄養職員より、給食の意義やランチルーム開設についてご説明しました。その後、家庭科室で配膳した給食を持ってお子様のランチルームへ行き、子どもたちと一緒に食べていただきました。子どもたちの様子を知っていただき、給食について理解を深めていただくよい機会となりました。



～給食試食会アンケート（保護者）より～

- ・ お腹がいっぱいになりました。子どもが楽しそうに、パンに焼きそばをはさんでいる様子を見て、こちらまで楽しくなりました。
- ・ ランチルームでの準備がまだ慣れていない様子で、大変そうだったので、もう少しスムーズにできるようになるといいなと思いました。
- ・ 楽しく、おいしく食べられるように工夫されていました。3学年がいっしょに食べるのもよいと思いました。

